



平成 25 年 7 月 2 日
大和ハウス工業株式会社
NTT 都市開発株式会社
つくば市

「つくば環境スタイル “SMILe” を具現化する住民主導の
『サステイナブルコミュニティ』構想の推進に関する協定」を
大和ハウス工業，NTT 都市開発，つくば市の 3 者間で本日締結

つくば市は「つくば環境スタイル “SMILe” ～みんなの知恵とテクノロジーで笑顔になる街～ (※1)」（以下，つくば環境スタイル “SMILe”）の提案により，平成 25 年 3 月，国から環境モデル都市 (※2) に選定されました。この提案でつくば市はつくばエクスプレス沿線にある葛城地区 C43 街区を先進的かつ先導的な取組を進めていく「コミュニティ型低炭素モデル街区」に位置づけております。

この度，葛城地区 C43 街区における事業主体である大和ハウス工業(株) (以下，大和ハウス) 及び NTT 都市開発(株) (以下，NTT 都市開発) と，環境モデル都市として「つくば環境スタイル “SMILe”」の取組を進めるつくば市で，「つくば環境スタイル “SMILe” を具現化する住民主導の『サステイナブルコミュニティ』構想 (※3) (以下，本構想) の推進に関する協定」を締結することとなりました。この協定締結により，環境モデル都市・つくばが取り組む「つくば環境スタイル “SMILe”」を具現化し，低炭素型ライフスタイルの実現を目指します。

(※1)

オールつくばでの連携体制をベースに，人々の暮らし (建物や移動) に起因する CO₂ を重点的に削減するモデル。Smart Community (コミュニティエコライフ) ， Innovation & Technology (最先端技術) ， Learning & Education (環境教育，実践) ， Mobility Traffic (モビリティ・交通) の 4 つの統合アプローチで，高齢者や子どもをはじめ，あらゆる層の人々が笑顔になる街の実現を目指す。

(※2)

我が国における低炭素社会づくりをけん引する優れたものとして，温室効果ガスの大幅削減や先導性・モデル性など，5 つの基準により，国から選定された都市

(※3)

環境モデル都市・つくばが提案した「つくば環境スタイル “SMILe”」を具現化する取組として，国土交通省「平成24年まち・住まい・交通の創蓄省エネルギー化モデル構築支援事業」のもと，申請企業である大和ハウスと，協同提案企業であるNTT 都市開発(株)プレイスメイキング研究所がつくば市の支援を受け策定した構想

【協定名称】

つくば環境スタイル“SMILe”を具現化する住民主導の『サステイナブルコミュニティ』構想の推進に関する協定

【協定の目的】

大和ハウス、NTT都市開発、つくば市の3者がお互いの活動に相互協力し、本構想の実現に努めるとともに、市民の環境意識の醸成や低炭素ライフスタイルの創出、新たな低炭素型まちづくり研究・開発への展開に資すること

【協定の内容】

- ① 本構想に基づいた事業推進
- ② 省エネルギーに向けたデータ分析、サービス開発
- ③ 本構想に基づいた事業のPR

【協定対象区域】

研究学園都市計画事業葛城一体型特定土地区画整理事業に存するC43街区1画地及び4画地（つくば環境スタイル“SMILe”におけるモデル街区エリア）

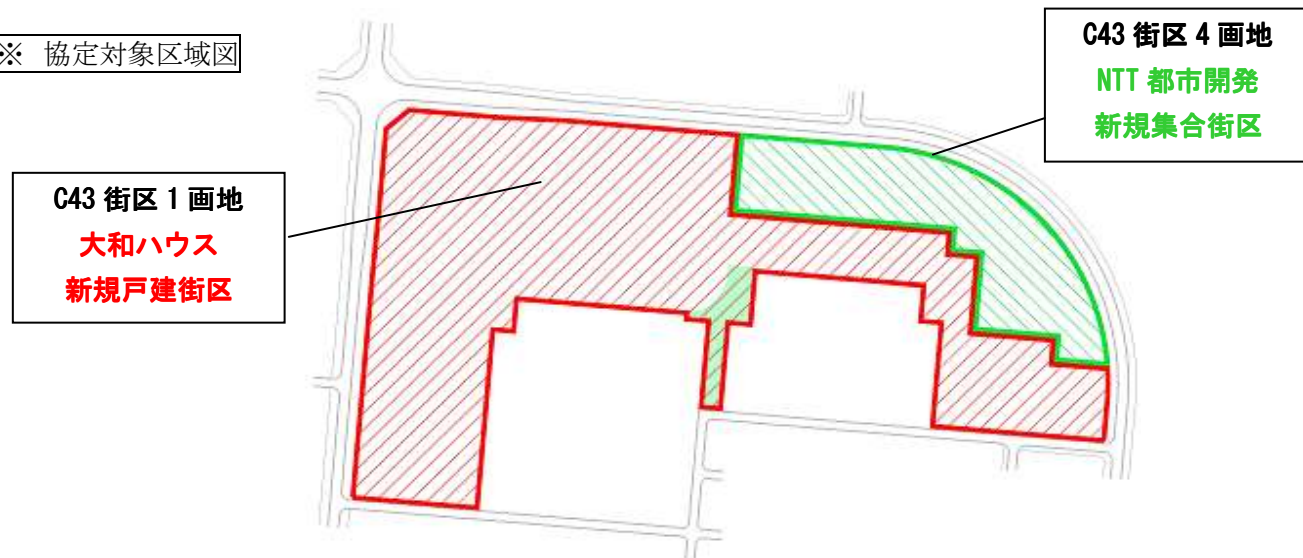
【協定締結日】

平成25年7月2日

【有効期間】

平成25年7月2日から平成30年3月31日まで

※ 協定対象区域図



お問合せ先

大和ハウス工業(株) 広報企画室東京広報グループ

Tel : 03 (5214) 2112

NTT都市開発(株) 総務部広報担当

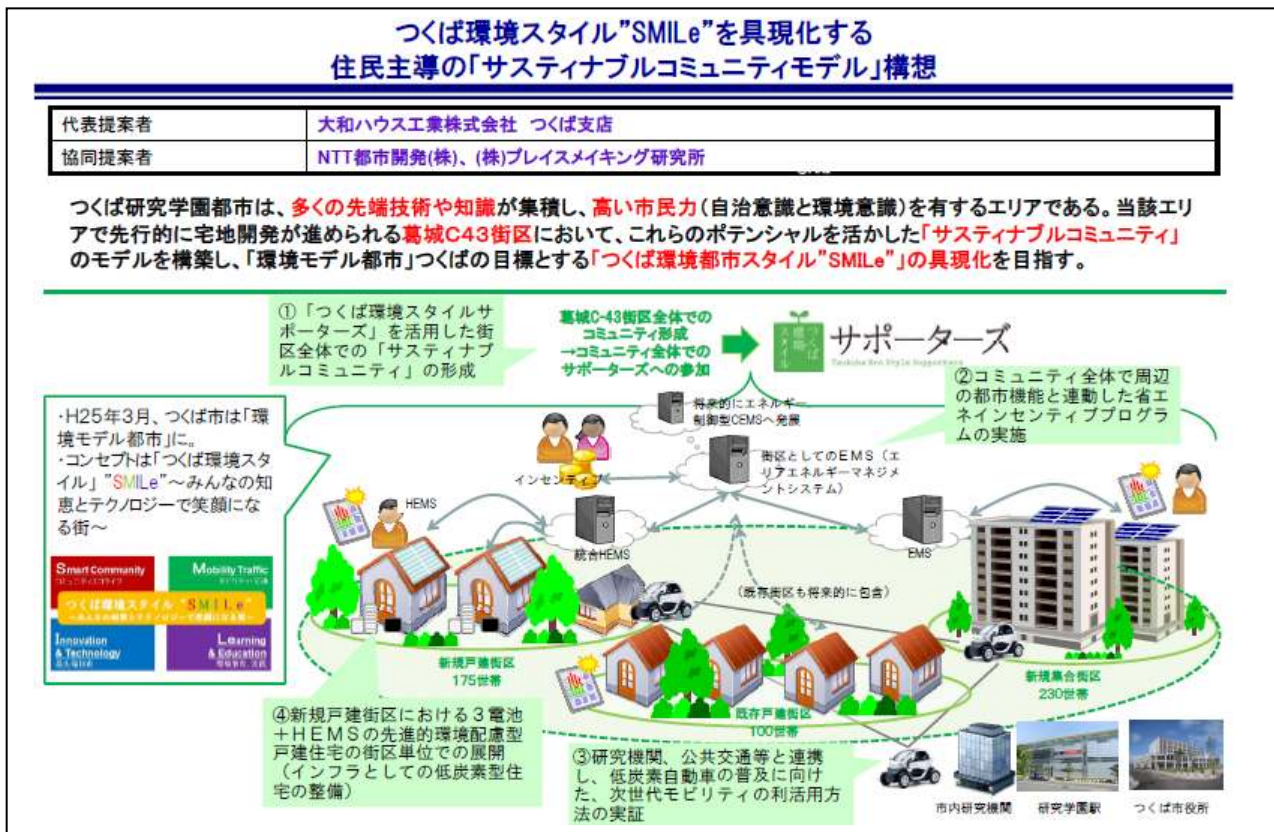
Tel : 03 (6811) 6241

つくば市 国際戦略総合特区推進部スマートシティ推進課

Tel : 029 (883) 1111

別紙

「つくば環境スタイル “SMILe” を具現化する住民主導の『サステイナブルコミュニティ』構想」の概要



出展：国土交通省 平成24年度まち・住まい・交通の創畜省エネルギー化モデル構築支援事業

「つくば環境スタイル “SMILe” を具現化する住民主導の「サステイナブルコミュニティモデル」構想

【具体的な今後の取組】

・街区全体の取り組み

① 「つくば環境スタイルサポーターズ」を活用した街区全体での「サステイナブルコミュニティ」の形成の検討

本街区に居住する市民に「つくば環境スタイルサポーターズ」への参加を促し、コミュニティ単位で環境配慮型のライフスタイルの実現に協力。住民主導での「コミュニティモデル」の構築を目指します。

② コミュニティ全体で周辺都市機能と連動した省エネインセンティブプログラムの実施の検討

新規戸建街区のHEMS(ホーム・エネルギー・マネジメント・システム)と新規集合住宅街区のMEMS(マンション・エネルギー・マネジメント・システム)等が連係し、コミュニティ全体でのエネルギーの見える化や、周辺施設と連携した省エネインセンティブプログラムの構築を目指します。

③ 研究機関、公共交通等と連携した次世代モビリティのシェアリングモデルの検証

市内の研究機関や市役所等の周辺と連携して、「次世代モビリティ」の共有や利活用方策の検証を目指します。

・新規戸建街区の取組 [大和ハウス]

① 新規戸建街区全体でのエネルギー利用見える化を構想

新規戸建街区全戸にエネルギー・マネジメント・システム (HEMS) を導入することにより、新規戸建街区全体のエネルギーの見える化の基盤とします。また HEMS を活用した省エネ喚起の取組も構築する予定です。

② 建物の創蓄省エネルギー化を構想

新規戸建街区全戸に家庭用リチウムイオン蓄電池、燃料電池、太陽光発電システム、LED 照明、HEMS を設置し、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスを目指した住宅の整備を進めます。



太陽光発電システム



LED 照明



家庭用リチウムイオン電池



家庭用燃料電池

③ コミュニティセンターの整備を構想

住民の環境活動・情報発信や交流、防災、低炭素モビリティの拠点となるコミュニティセンターを整備します。これによって、住民相互のコミュニティ活動の活性化を図るとともに、環境意識や防災意識の向上をねらいます。

④ 交通の創蓄省エネルギー化を構想

新規戸建街区全戸に低炭素車用の充電電源を設けます。また本街区は「つくばモビリティロボット実験特区」の区域内でもあることから、つくば市が進める低炭素モビリティとの関係も検討していきます。

[事業概要]

- ・ 開発面積 : 約 5.1ha
- ・ 販売予定戸数 : 戸建分譲住宅 175 戸
- ・ 販売開始予定 : 2013 年秋予定

・新規集合街区の取組 [NTT 都市開発]

① マンション全戸でのエネルギー利用見える化を構想

マンション全戸に HEMS, マンション全体に MEMS を導入し, それらを連携することにより, 街区全体のエネルギーの見える化の基盤とします。また HEMS を活用した省エネ喚起の取組も構築する予定です。

② NTT ファシリティーズの「マンション電力提供サービス」利用

マンション全体で NTT ファシリティーズの「マンション電力提供サービス」を利用した一括受電を行うことで, 電力会社より 5%程度安い電力を提供します。さらに NTT ファシリティーズ独自のエネビジョンを有効活用することにより, 更なる省エネ・省コストの実現を目指します。

③ 低炭素専用の充電施設設置

マンション共用部に低炭素専用の充電電源を設けることで, 低炭素車を生活に身近なものとし, 次世代モビリティの利活用推進と低炭素コミュニティの創出を目指します。

④ 通信技術を生かした住民意識の向上

マンション内コミュニティのホームページを立ち上げ, 電子回覧板やタウンニュース, お役立ち情報の交換を可能にするなど, 住民へのサービスを充実させ, 「つくば環境スタイル “SMILe”」の実現に向けて住民意識の向上を目指します。



※詳細計画中につき, 外観などは変更になる可能性があります。

[事業概要]

- ・ 開発面積 : 約 1.3ha
- ・ 販売予定戸数 : 約230戸 (東側A敷地: 86戸、西側B敷地: 未定)
- ・ 販売開始予定 : 東側 A 敷地 平成 25 年 10 月下旬
西側 B 敷地 未定